

*新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定が大きく変更される可能性があります。

12月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
	人権週間	放課後学習	教育相談 5時間授業	教育相談 委員会 学校運営協議会 (会場:竹小)	ぼけっと 教育相談 放課後学習	再資源回 収予備日
	1・2年14:30 3~6年15:25	1・2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:15	一斉下校14:30	1~4年14:55 5~6年15:45	1・2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:15	
5	6	7	8	9	10	11
	児童朝会 <u>口座引落日</u>	放課後学習 SC 14~17 5年校外学習 (さん太新聞館)	5時間授業	子ども安全点検 代表委員会	音楽朝会 ふるさとふれ あい学習 放課後学習	
	1・2年14:30 3~6年15:25	1・2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:15	一斉下校14:30	1~4年14:55 5~6年15:45	1・2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:15	
12	13	14	15	16	17	18
		地区児童会 放課後学習	5時間授業	4時間授業 個人懇談	ぼけっと 4時間授業 個人懇談	
	1・2年14:30 3~6年15:25	1・2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:15	一斉下校14:30	一斉下校13:30	一斉下校13:30	
19	20	21	22	23	24	25
			5時間授業	5時間授業	終業式	冬季休業 日
	1・2年14:30 3~6年15:25	1・2年14:55 3~6年15:45	一斉下校14:30	一斉下校14:30	一斉下校13:30	
26	27	28	29	30	31	1
			閉庁日	閉庁日	閉庁日	閉庁日 ~1/4

【1月の主な行事】

7 (金) 始業式 11 (火) 身体計測・子ども安全点検 12 (水) 避難訓練
14 (金) 5年三菱出前授業 19 (水) 口座引落日 26 (水) 若竹キッズ
フェスティバル 28 (金) 第3回金光地区学校運営協議会 (金光吉備小)
29 (土) PTA 再資源化活動 予備日2月5日 (土)

金光竹小学校ホームページのブログもご覧ください。

わかたけ

「伸びよ若竹っ子」
令和3年度

金光竹小学校だより 11/15 NO. 7

クロームブックで授業が変わる!

現在、国の施策である GIGA スクール構想が、コロナ禍の中、一層促進されています。児童生徒一人一人にクロームブックというパソコンの配備が完了し、現在は指導者も子どももその使い方に慣れるよう、授業の様々な場面で努めて使用するようになっています。本校での使用例の一部を紹介します。

音楽朝会

1ヶ月に1回程度、音楽の時間に学習した曲を音楽室で演奏する様子を各学年の教室にリモートで流しています。視聴後の感想を各学年の教室から音楽室に伝えています。



児童朝会

各教室をリモートでつなぎ、校長室から校長の話をしました。その後、6年教室から給食保健委員会が子ども安全点検の結果と処置を知らせ、みんなの危険意識を促しました。



図工の作品鑑賞

自分の作品を写真に撮り、説明と共に共有フォルダに保存すると、それに対して友達からコメントが入力されます。データの保存も簡単なので振り返りの際にとっても便利です。



天文台とリモートでつないで理科

天文台の望遠鏡で捉えた太陽の映像が、リアルタイムで教室の電子黒板やパソコン画面で見られました。教室で黒点やプロミネンスまでもが観察できる技術に驚きです。





危険察知能力を育てています



毎日のように事故で尊い人命が失われたニュースが流れています。私たちの身の周りには、様々な危険が潜んでいます。それらの危険から身を守るためには、危険が潜んでいる場所や物、危険な行動を「危険」と察知する能力を身に付けることが大切です。子ども達が危険察知能力を身に付けるには、普段の生活の中で、危険を見つける経験を積むことがとても大切です。そこで本校では、職員による安全点検だけでなく、毎月10日を「子ども安全点検の日」とし、校内に危険箇所がないかどうかを子ども達の手で探る日にしています。これまでに、細かい段差、遊具の不具合、壁からほんの僅かに飛び出た突起物等、子ども達が見つけた危険箇所は、保健室前に掲示している校内地図に書き込んでいます。学校としては、子ども達が見つけた危険箇所は可能な限り素早く修理等で応えるよう努めています。毎月の点検で危険箇所がたくさん上がってくるわけではありませんが、子ども達が「危険を探そうとする目」で、時々身の回りを見つめ直すことは、自分自身の身を守る危険察知能力を育てることにつながるとも大切な取り組みなのです。

地域のお祭りを考えよう

「郷土愛を育てる」金光地区学校運営協議会が大切にしている三本柱の一つです。この具体的な取り組みとして、本校では、低学年の生活科、中高学年の総合的な学習の時間で地域素材を扱い、郷土を知る学習に取り組んでいます。10月20日には、中学年が下竹区長の木科さんと八重区長の山本さんから、地域のお祭りについてお話を聞きました。区長さんの立場から、地域のお祭りについての思いを話してくださいました。



11月2日。この日の総合的な学習の時間は、区長さんから教えていただいた情報を元に、自分達の地域にある身近なお祭りについて考えました。校内研究授業でもあり、他学年の先生達も参観に集まりました。「お祭りが楽しみ!」「お祭りに行きたい!」という気持ちは全員一致です。でも、お祭りを引き継いでいくことが難しくなっている現状を知り、どうすればいいか、自分達にできることはないかをグループで相談しました。各班に、4年生が一人、3年生が2人の計3人、4班です。この日、子ども達が考えた案は、「進んで参加する。」「準備を手伝う。」「屋台を作る。」「良さを伝える。」「ポスターを書く。」などでした。今後、可能なことは本当に実践に結びつけることができるようになればと思います。



今後のPTA会計・活動について考える

今年度は第1回PTA再資源化活動が中止になり、今後は、11月27日(土)と11月29日(土)の2回の活動を予定しています。この活動は、地域をあげて物の再資源化に取り組むことで、物を大切にする心を大人も子どもももつことにつながっていると思います。また、その結果、PTA会計の貴重な収入源にもなっています。しかし、コロナ感染拡大の影響を受け、昨年度の再資源化活動の収入額は大幅に減少しました。今後の再資源化活動による収入の増減は不透明な状況です。これを機に、今年度の役員を中心に今後のPTA会計について相談をし、10月30日に開催したPTA委員会に支出削減についての提案(アンケート)を行いました。長年続いている再資源化活動についてもPTA会員数減少により、資源物の回収をこれまでと同様に行うことが難しくなっています。アンケート結果は後日お知らせしますが、今後も継続して、活動するべきことは何か、支出として確保すべき費目は何か、それに必要な財源をどう確保するかなどを総合的に役員会で相談していきます。

学芸会で大きくジャンプ!

学芸会が、今週末の土曜日に迫ってきました。今年度は劇だけの発表ですが、各学年とも本番に向けて練習に励んでいます。コロナ感染防止対策をできるだけとりながら体育館で開催することにしました。非常に厳しい制限をかけての開催で、保護者の皆様や地域の方々にはご迷惑をお掛けしますが、開催の一番の狙いは、「学芸会で劇を上演できる小規模校ならではの活動を通して、子ども達が大きく成長すること」です。保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力をお願いします。



小小連携・金光中オープンスクールを開催しました

延期されていた小小連携(中学校進学前に金光町内3小学校の6年生が一堂に会して交流する会)と金光中学校オープンスクール(6年生が金光中学校の授業や部活動の様子を見学する会)が11月12日に開催されました。小小連携では、「未来の金光町と私」のテーマで3小学校の6年生が16班に分かれて話し合い、一枚の模造紙にまとめました。この模造紙は、11月21日(日)から12月2日(木)12時まで金光公民館一階ロビーに展示しますので、ご覧ください。

上竹ホテルを守る会が表彰されました!

3・4年生の総合的な学習(ホテル学習)でお世話になっている「上竹ホテルを守る会」が令和3年度備中県民局環境保全功労者に団体として表彰されました。郷土を愛する心につながる活動で、今後も子ども達へのご指導をお願いいたします。